

決算説明会

2024年12月期（第17期）第2四半期（中間期）

2024年8月 東証 グロース：4579

ご注意：本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。
また、本資料内の免責事項を必ずご参照ください。



- ◆ 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ◆ それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。リスクや不確実性は、特に製品(研究開発プログラムおよび化合物)に関連した見通し情報に存在します。製品のリスク、不確実性には、技術的進歩、特許の競合他社による獲得、臨床試験の完了、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念、規制当局からの承認取得、国内外の医療保険制度改革、医療費抑制への傾向、国内外の事業に影響を与える政府の法規制、新製品開発に付随する課題等が含まれますが、これらに限定されるものではありません。



1. ビジネスハイライト
2. 第2四半期（中間期）連結業績
3. 上市製品の状況
4. パイプラインの状況
5. 成長戦略
6. 資金の状況と配分

① ビジネスハイライト



経営成績

事業収益1,411百万円（前年同期比 39.1%増）

上市品の状況

テゴプラザンのグローバル展開は順調に拡大中

- 韓国での好調な売上：前年同期比24.1%増で、引き続き消化性潰瘍剤の韓国国内シェアNo. 1
- 中東・北アフリカ（MENA）地域での拡大：HKイノエン社がTabuk社とサブライセンス契約
- 中南米諸国での拡大：1Qの4カ国の販売承認に続き、2Qも新たに2カ国で販売承認

ペット用医薬品も販売地域の拡大へ

- ELURA®：欧州（製品名：Eluracat®）および日本（製品名：エルーラ®）において発売準備中

契約

Velovia Pharma, LLCとペット用医薬品の開発に関する新規提携

パイプライン進捗

TRPM8遮断薬の第I相臨床試験が豪州で開始

Veritas In Silicoとの共同研究が順調に進展

子会社

ファイメクス：アステラス製薬との共同研究における一時金を受領

テムリック：タミバロテンの臨床試験が進行中



RaQualia
innovators for life

2 第 2 四半期（中間期）連結業績



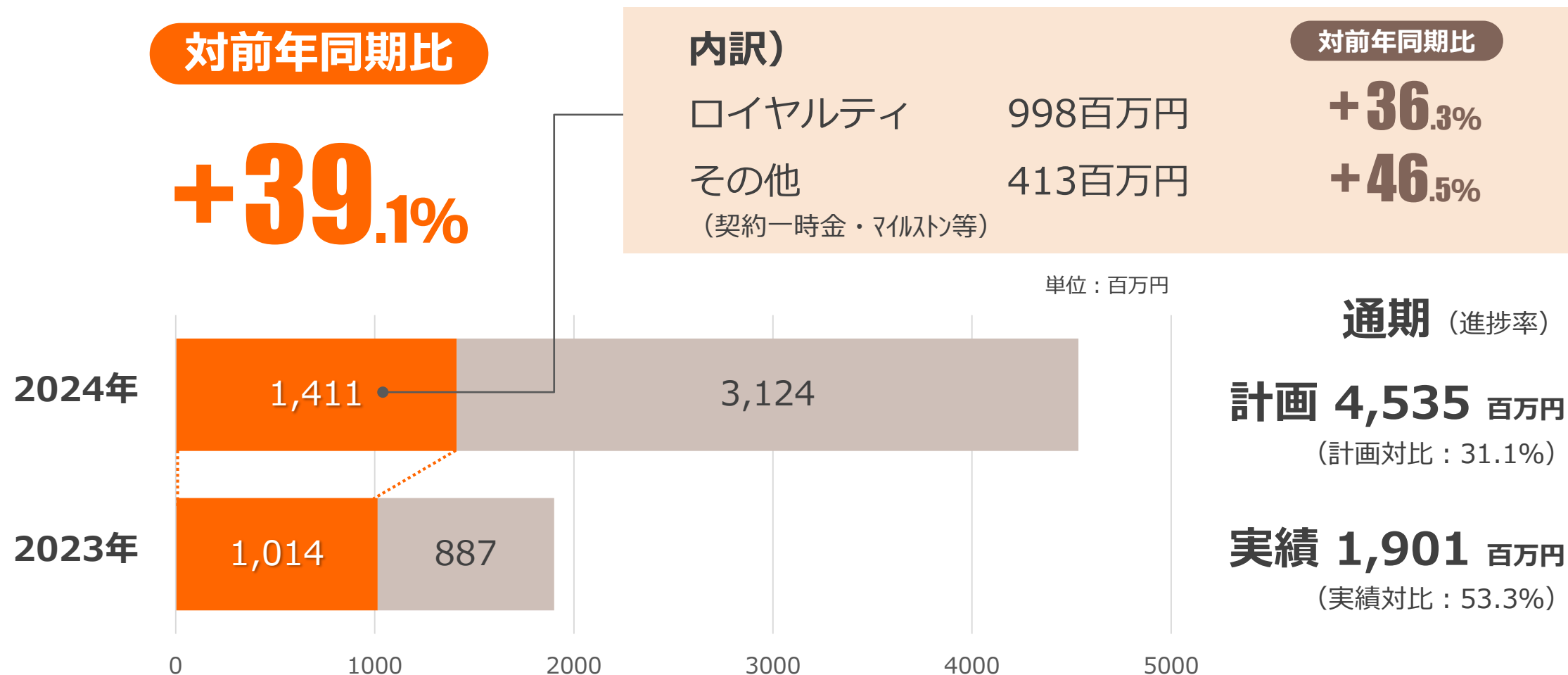
2024年12月期 第2四半期（中間期）連結業績概要

単位：百万円

| | 2023年12月期 中間期（1-6月） | 2024年12月期 中間期（1-6月） | 対前年同期比 増減 |
|----------------------|------------------------|------------------------|-----------|
| 事業収益 | 1,014 | 1,411 | + 397 |
| 営業利益 | △23 | △154 | △131 |
| 経常利益 | 36 | △277 | △313 |
| 親会社株主に帰属する 中間純利益 | 25 | △323 | △348 |
| EBITDA ¹⁾ | 89 | 5 | △84 |

1) EBITDA: 利払・税引・減価償却前利益。国ごとに異なる税率・金利の影響を減らし、中長期的視点で企業の収益力を表す指標として用いられます。

通期計画 4,535百万円に対し、当中間期までに 1,411百万円を計上



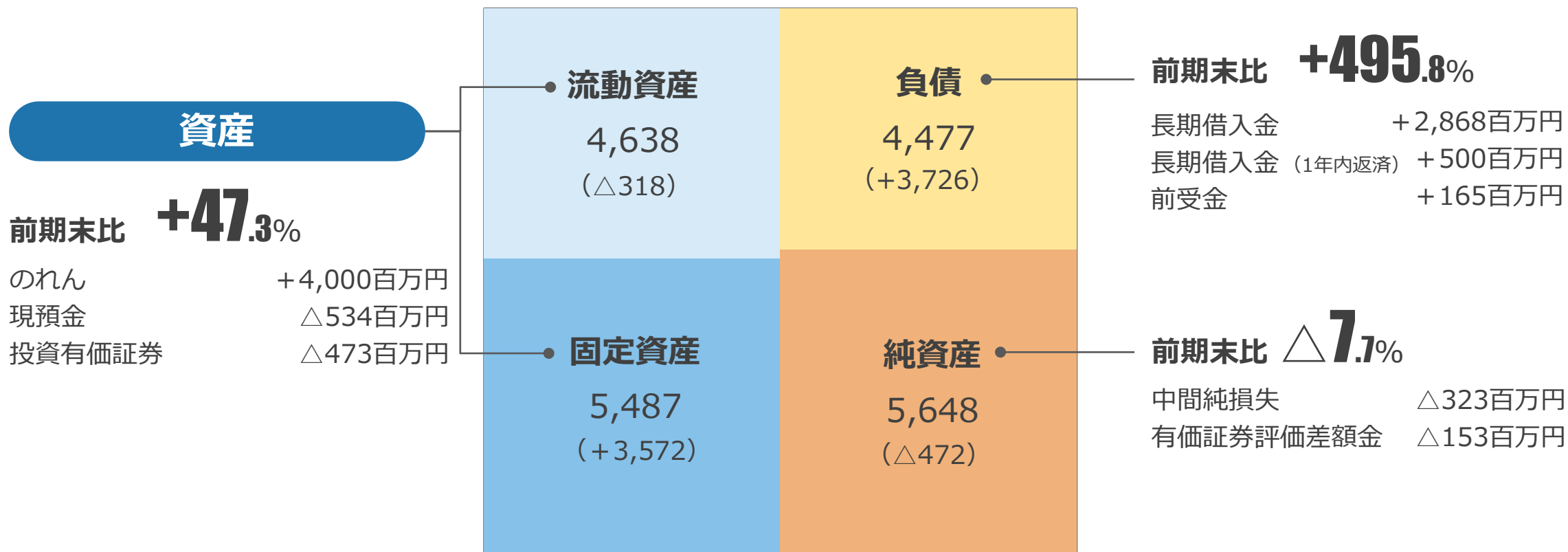


ファイメクスの子会社化に関連して資産と負債が大幅に増加

自己資本比率 55.6% (前期末比 33.1ポイント減)

連結貸借対照表 (対前期末比較)

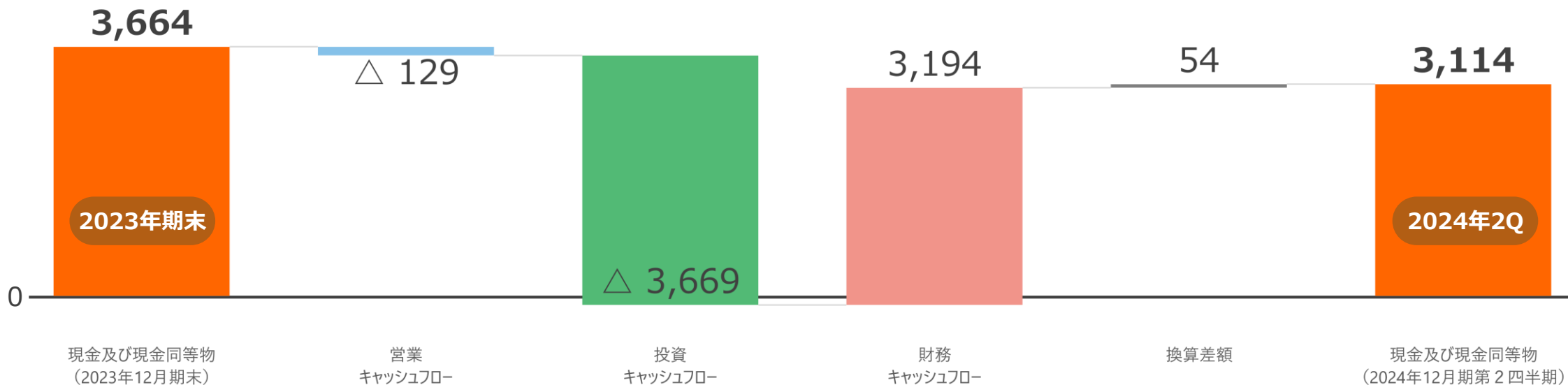
単位：百万円





現金および現金同等物は前期末比550百万円減少（15.0%減）

単位：百万円



| | 営業キャッシュフロー | 投資キャッシュフロー | 財務キャッシュフロー |
|---------------|---|--------------------------------------|----------------------------------|
| 主な増加要因 | 未収消費税の減少 115百万円 減価償却費 91百万円 のれん償却額 67百万円 | 投資有価証券の売却 258百万円 | 長期借入 3,357百万円 |
| 主な減少要因 | 税金等調整前四半期純損失 273百万円 売上債権の増加 172百万円 前払費用の増加 154百万円 | 子会社株式の取得 3,879百万円 有形固定資産の取得 33百万円 | 長期借入の返済 131百万円 リース債務の返済 32百万円 |

③ 上市製品の状況



| 種別 | 一般名・作用機序 | 適応症 | 製品名・販売元 |
|--|---|--|---|
|  ヒト用 | テゴプラザン カリウムイオン競合型 アシッドブロッカー (P-CAB) | <ul style="list-style-type: none"> 胃食道逆流症 胃潰瘍 十二指腸潰瘍 (ほか) | K-CAB® (韓国) HK inno.N Corporation タイシンザン 泰欣贊® (中国) Shandong Luoxin Pharmaceutical Group Stock Co.,Ltd. (ほか) |
|   ペット用 | グラピプラント EP4拮抗薬 | <ul style="list-style-type: none"> 犬の慢性骨関節炎 | GALLIPRANT® (日米欧ほか) Elanco Animal Health Inc. |
| | カプロモレリン グレリン受容体 作動薬 | <ul style="list-style-type: none"> 犬の食欲不振 | ENTYCE® (米国) Elanco Animal Health Inc. |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 慢性腎疾患または その他の慢性疾患を伴う 猫の体重減少管理¹⁾ | ELURA® (米国) Eluracat® (欧州) エルーラ® (日本) ※日・欧で発売準備中 Elanco Animal Health Inc. |

1) 適応症は国・地域によって異なります。



カリウムイオン競合型アシッドブロッカー（P-CAB）

| | |
|-----|--|
| 一般名 | tegoprazan（テゴプラザン） |
| 適応症 | 胃食道逆流症、消化性潰瘍、ピロリ菌除菌療法（ほか） |
| 販売元 | HK inno.N Corporation（韓国／HKイノエン社） Shandong Luoxin Pharmaceutical Group Stock Co.,Ltd.（中国／Luoxin社）（ほか） |
| 製品名 | K-CAB®（韓国・フィリピン）、泰欣赞®（中国）（ほか） |



胃酸に関わる疾患は数多い

びらん性胃食道逆流症（GERD）、胃潰瘍
ヘリコバクター・ピロリ感染症 など



世界の消化性潰瘍剤の市場は2兆円規模¹⁾

中国 4,500億円¹⁾、米国 4,000億円¹⁾、日本 2,500億円



既存薬（プロトンポンプ阻害剤（PPI））の課題を克服

- ✓ 服用30分以内の速やかな効果
- ✓ 最長6か月の長期服用でも有効性・安全性が持続
- ✓ 強力な胃酸分泌抑制能
- ✓ 低い薬物相互作用



日本を除く地域の権利をHKイノエン社に許諾

当社は開発の進捗に応じたマイルストーン/製品売上に応じたロイヤルティを受け取る



韓国・中国など8カ国²⁾で販売中

このほか38か国に進出

¹⁾ 出所：HKイノエン社IR資料「韓国版」（2023年11月）、換算レート：1韓国ウォン=0.11円

²⁾ 韓国、中国、フィリピン、モンゴル、メキシコ、インドネシア、シンガポール、ペルー

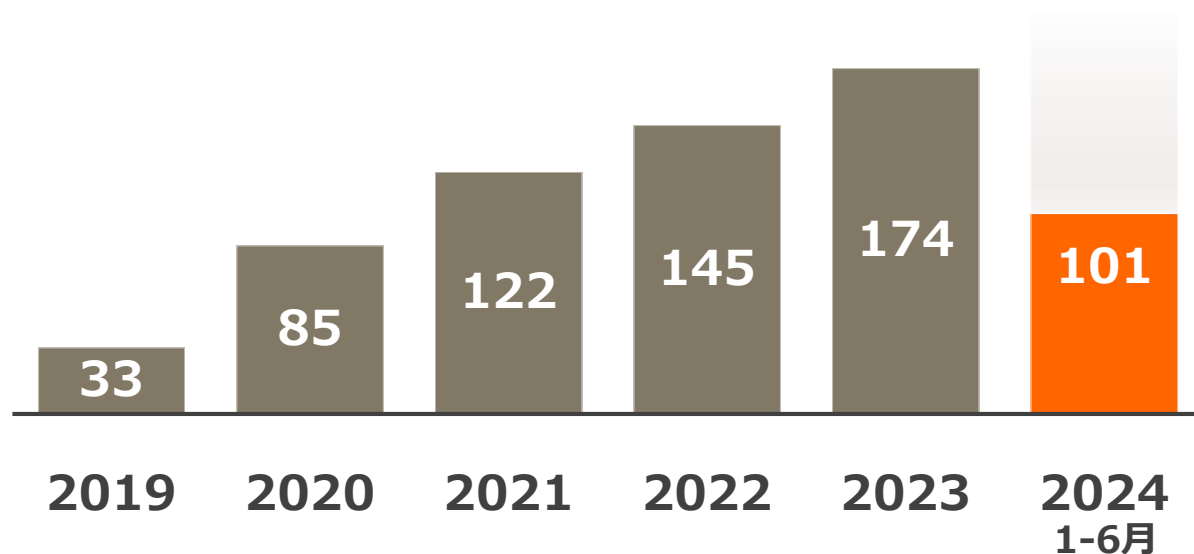


2桁成長の売上で好調な推移：上半期国内売上高919億ウォン^{※1}

- 売上好調な口腔内崩壊錠に低用量（25 mg錠）のラインナップが追加（7月販売開始）
- 物質特許の消極的権利範囲確認審判（一審）で後発品メーカーの請求が全て棄却

「K-CAB[®]」の韓国売上高の推移

（単位：億円）



前年同期比

+24.1%



市場シェア

第1位（シェア14%）



OD錠売上高^{※1}

27.6億円

※1：院外処方実績（暫定値）
換算レート：1韓国ウォン=0.11円



46カ国に進出：承認国も順調に拡大し、全世界に進展中

NEW サブライセンス契約

中東・北アフリカ (MENA) 地域への進出 2024年4月23日公表

- ◆ Tabuk社：MENA17カ国に営業力を持つサウジアラビアの大手製薬会社
- ◆ MENA地域全体の胃酸分泌抑制剤の市場規模は1,100億円



2028年までに
100カ国進出へ

NEW 承認取得・発売準備中

新たに中南米2カ国で販売承認

グアテマラ・エルサルバドル
630億円⁴⁾ (Carnot社)

承認済の中南米4カ国では発売準備中

チリ・ ドミニカ共和国・ ニカラグア・ ホンジュラス
630億円³⁾ (Carnot社)

その他の主要な国・地域における販売・開発状況および消化性潰瘍治療薬の市場規模¹⁾

(2024年7月31日現在)

P3試験実施中・申請準備中

- 米国・カナダ
4,600億円²⁾
- インドなど7カ国
1,400億円
- ブラジル
880億円

承認審査中

- アルゼンチンなど9カ国
630億円³⁾
- タイ・マレーシア・ベトナム
490億円⁴⁾

8カ国で販売中

- 韓国
1,200億円
- 中国
4,500億円
- モンゴル
- フィリピン・ インドネシア・ シンガポール
490億円⁴⁾
- メキシコ・ ペルー
630億円³⁾

1) 出所：HKイノエン社IR資料「韓国版」（2024年4月）； 2) アメリカおよびカナダの市場規模の合計値
3) メキシコ・アルゼンチン・ペルーなど中南米17カ国の市場規模の合計値； 4) フィリピン・インドネシア・シンガポールなど東南アジア6カ国の市場規模の合計値

※換算レート：1韓国ウォン=0.11円



RaQualia
innovators for life

ペット用医薬品 3 製品

決算説明会

2024年12月期 第2四半期

既販売国での順調な売上げ推移に加え、新たな国・地域での承認による価値最大化に期待



EP4拮抗薬

GALLIPRANT®

- 日米欧ほかで販売中
- 2021年にブロックバスター製品¹⁾に成長²⁾

| | |
|-----|---|
| 一般名 | grapiprant (グラピプラント) |
| 適応症 | 犬の慢性骨関節炎 |
| 販売元 | Elanco Animal Health, Inc. (米国/Elanco社) |



グレリン受容体作動薬

ENTYCE®

- 米国で販売中

ELURA®

- 米国で販売中

欧州 (Eluracat®)
日本 (エルーラ®) で販売準備中

| | |
|-----|--|
| 一般名 | capromorelin (カプロモレリン) |
| 適応症 | 犬の食欲不振 (ENTYCE®) 慢性腎疾患またはその他の慢性疾患を伴う猫の体重減少管理 ³⁾ (ELURA®) ほか |
| 販売元 | Elanco社 |

1) ここでは年間売上高が100億円を超える規模の製品のことをブロックバスターと称しています; 2) Elanco社 2021年度決算発表 (2022年2月24日); 3) 適応症は国・地域によって異なります。

4 パイプラインの状況



開発段階非開示

(2024年8月1日現在)

| | |
|---------------------------------|-----------------------------------|
| 特定のイオンチャンネル 消化器領域 EAファーマ社 | 選択的ナトリウムチャンネル遮断薬 鎮痛・鎮痒 マルホ社 |
|---------------------------------|-----------------------------------|

NEW トピックス

4月 Velovia Pharma, LLCとペット用医薬品の開発に関するオプションおよびライセンス契約を締結

7月 P2X7受容体拮抗薬のフェーズ2試験結果が臨床試験データベースで公開

8月 タミバロテンの急性骨髄性白血病（AML）を対象としたフェーズ2試験の中間結果が発表

導出済み

導出準備

| |
|--|
| 特定の4化合物 動物薬 Velovia社 |
| EP4拮抗薬 変形性関節症ほか AskAt社 |
| ナトリウムチャンネル遮断薬 疼痛 久光製薬社 |
| COX2阻害薬 疼痛（動物薬） AskAt社 |
| 5-HT₄作動薬 消化管運動障害（動物薬） Vetbiolix社 |

| |
|--|
| TRPM8遮断薬 疼痛 Xgene Pharmaceutical社 |
| CB2作動薬 化学療法誘発性末梢神経障害ほか AskAt社/OCT社 |
| EP4拮抗薬 がん（がん免疫） AskAt社 |
| 5-HT₄部分作動薬 アルツハイマー病 AskAt社 |

| |
|---|
| EP4拮抗薬 疼痛 AskAt社 |
| COX2阻害薬 疼痛 AskAt社 |
| タミバロテン 急性骨髄性白血病 Syros Pharmaceuticals社 |
| P2X7受容体拮抗薬 疼痛 旭化成ファーマ社/リリー社 |

| |
|---|
| タミバロテン 骨髄異形成症候群 Syros Pharmaceuticals社 |
|---|



| |
|--|
| モチリン受容体作動薬 胃不全麻痺ほか |
| グレリン受容体作動薬 脊髄損傷に伴う便秘、 がんに伴う食欲不振・悪液質 |
| TRPM8遮断薬（日本） 慢性疼痛 |
| IRAK-M分解誘導薬 がん（がん免疫） FIMECS |

| |
|---------------------------------------|
| テゴプラザン（日本） 胃食道逆流症ほか |
| 5-HT₄作動薬 胃不全麻痺ほか |
| 5-HT_{2B}拮抗薬 下痢型IBS |

注1) 前臨床段階以降にあるプログラムについて標的疾患ごとにわけて表示しています。

注2) 国・地域によって開発段階に差がある場合は、最も進んだ段階を表示しています。

詳細につきましては当社ウェブサイト (<https://www.raqualia.com/ja/index.html>) の「パイプライン」にてご確認ください。



主な標的疾患の潜在市場規模

| 疾患名 | 関連する 開発パイプライン | 患者数 | 市場規模 (地域) | 既存薬 |
|---------------------------------|--|------------------------------|---|---------------------------------|
| 胃食道逆流症 ^{1,2)} | テゴプラザン | 5,800万人 (米国) 1,700万人 (日本) | 2兆円 (全世界) 3,700億円 (米国) 2,500億円 (日本) | H2RA、PPI、 ボノプラザン |
| 疼痛 ^{3,4)} | EP4拮抗薬、 COX2阻害薬、 TRPM8遮断薬、 P2X7受容体拮抗薬、 ナトリウムチャンネル遮断薬 | 5,000万人 (米国) 2,300万人 (日本) | 2兆円 (全世界) 3,000億円 (日本) | プレガバリン、 デュロキセチン、 セレコキシブ 他 |
| がん免疫 ^{5,6)} | EP4拮抗薬 IRAK-M分解誘導薬 | がん患者の約12%が がん免疫療法に応答 | 10兆円 (全世界) | ニボルマブ、 ペムブロリズマブ 他 |
| 骨髄異形成症候群 ⁷⁾ (MDS) | タミバロテン | 年間新規罹患者 18,500人 (米国・EU) | 6,300億円 ⁸⁾ (全世界) | アザシチジン 他 |
| 急性骨髄性白血病 ⁷⁾ (AML) | タミバロテン | 年間新規罹患者 25,000人 (米国・EU) | 1兆円 ⁸⁾ (全世界) | アザシチジン、 ベネトクラクス 他 |

以下の資料に基づき当社で推計：1) HKイノエン社資料；2) Sci. Rep. 10:5814 (2020)；3) 日経バイオ年鑑2021 (2020)；4) 日経バイオ年鑑2022 (2021)；5) Cancer Immunotherapy Market: Global Industry Trends, Share, Size, Growth, Opportunity and Forecast 2022-2027 (2022)；6) JAMA Network Open. 2(5):e192535 (2019)；7) Syros社 Corporate Presentation July 2024；8) 2028年における市場規模 (換算レート：1米ドル=135円)

競争が少ないペット用医薬品市場で当社オリジンの開発化合物の活路を見出す



欧州の有カインキュベータ Eurasanté Bio-Incubatorの支援のもとで事業展開するフランスのスタートアップ

2018年設立 / President & CEO : Matthieu Roquette

ペットの腸管運動障害治療薬の開発に向けた5-HT₄作動薬についてのオプションおよびライセンス契約 (2023年4月)

- オプション期間 (24か月) においてVetbiolix社が評価中

| コード | 標的疾患 | 開発段階 |
|----------|-------------------|---------------------|
| VBX 3500 | 猫の慢性便秘 猫の巨大結腸症 | 臨床・Proof of Concept |
| VBX 3600 | 犬の胃不全麻痺 | 臨床・Proof of Concept |

- 次段階：オプション権を行使 → 当社はオプション行使料を受領へ

↳ その後の開発進捗に応じた、開発マイルストーンおよび販売ロイヤリティを受け取る権利を有する



Aratana Therapeutics社の創業者であるDavid Rosen氏により設立された動物用医薬品開発企業

2020年設立 / President & CEO: David K. Rosen, DVM

動物用医薬品の開発に向けた当社保有の4つの開発化合物についてのオプションおよびライセンス契約 (2024年4月)

- 当社の4つの開発化合物をVelovia社が評価中



- 次段階：一つまたは複数の化合物についてオプション権を行使 → 当社はオプション行使料を受領へ

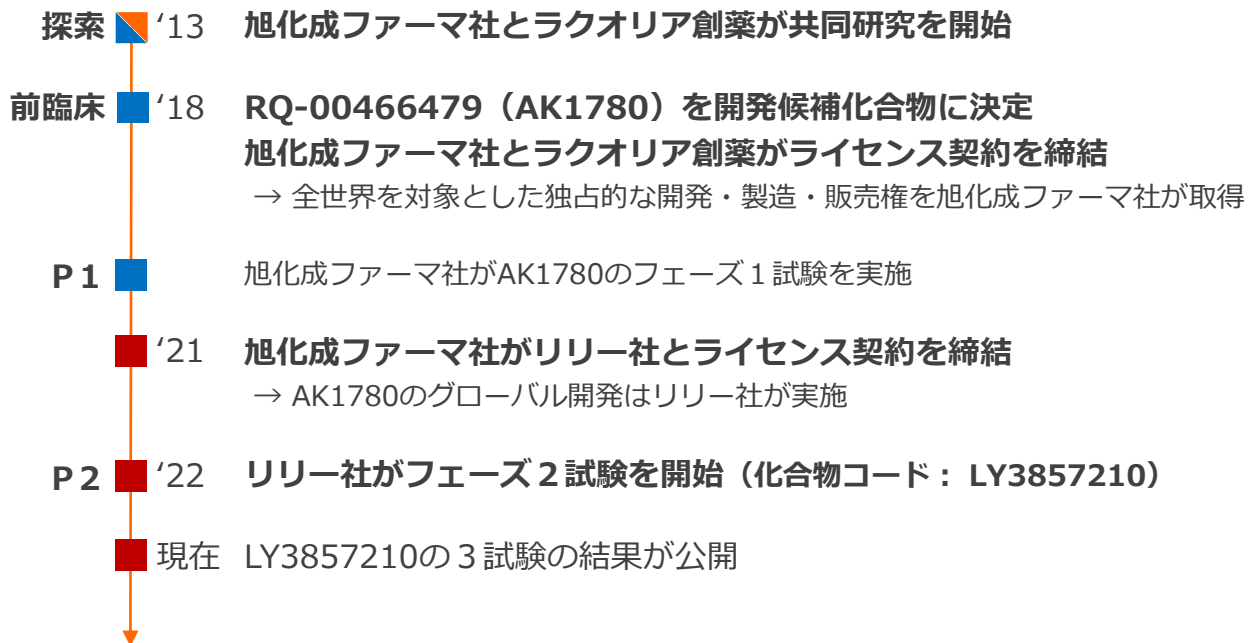
↳ その後の開発・販売の進捗に応じた、マイルストーンおよびロイヤリティを受け取る権利を有する



P2X7受容体拮抗薬 RQ-00466479/AK1780/LY3857210

| | |
|------|---|
| 特長 | P2X7受容体に対する強い拮抗作用と中枢移行性を示し、経口投与が可能な新規化合物 |
| 導出先 | 当社の導出先である旭化成ファーマ株式会社（旭化成ファーマ社）からEli Lilly and Company（リリー社）へサブライセンス |
| ステージ | フェーズ2 試験段階（米国） |

本プログラムの開発経緯



現在の状況

- リリー社が米国で実施した3つの疾患に関するLY3857210のフェーズ2 試験終了
 - ・ 変形性関節症による膝の痛み
 - ・ 慢性腰痛症
 - ・ 糖尿病性神経障害性疼痛
- 臨床試験結果がClinicalTrials.govで公開済
 - ・ 有効性：主要評価項目未達（プラセボに対する優位性認められず）
 - ・ 安全性：大きな問題なく良好
- 現在リリー社はLY3857210に関する今後の開発計画を検討中



P2X7受容体拮抗薬 RQ-00466479/AK1780/LY3857210

Eli Lilly and Company（リリー社）によるフェーズ2試験※

- 慢性疼痛の治療法開発のためのChronic Pain Master Protocol（CPMP）の一部として実施
- 痛みの緩和と安全性を評価を目的に対象疾患の異なる3つの試験を実施
- 試験デザイン：二重盲検無作為化、プラセボ対照

主要評価項目（8週時点における痛みの強さレベルのベースラインからの変化量）

データ：変化量の平均値（95%信用区間）

| 試験ID | 対象疾患 | 45 mg LY3857210 | Placebo |
|-------------|---------------|------------------------|------------------------|
| NCT05620563 | 変形性関節症による膝の痛み | -1.13 (-1.47 to -0.80) | -1.43 (-1.90 to -0.96) |
| NCT05630196 | 慢性腰痛症 | -1.24 (-1.54 to -0.89) | -1.63 (-2.14 to -1.13) |
| NCT05620576 | 糖尿病性神経障害性疼痛 | -1.70 (-2.11 to -1.30) | -1.81 (-2.40 to -1.21) |

重篤な有害事象

- 変形性関節症による膝の痛み（NCT05620563）：重篤な有害事象なし
- 慢性腰痛症（NCT05630196）：3件登録あり。薬剤との関連性について精査中
- 糖尿病性神経障害性疼痛（NCT05620576）：2件登録あり。薬剤との関連性について精査中

※ClinicalTrials.gov (<https://clinicaltrials.gov/>) における公開情報に基づく



タミバロテン TM-411/AM80/SY-1425

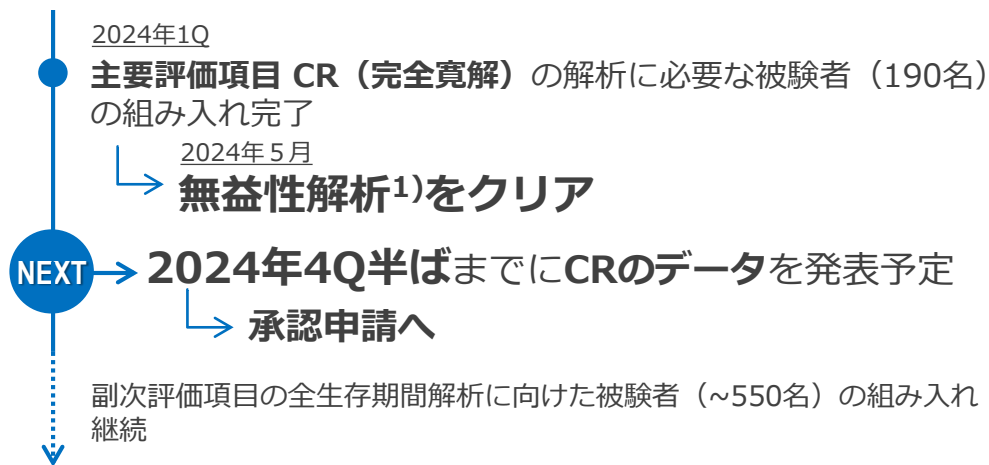
| | |
|------|---|
| 作用機序 | レチノイン酸受容体のアルファサブタイプ RARα の選択的作動薬 |
| 製品目標 | RAR α をバイオマーカーとした Precision Medicine による新薬承認 |
| 権利状況 | がん適応の北米および欧州 における開発・販売権：Syros Pharmaceuticals Inc.（米国） |

Syros社によるタミバロテンの開発状況

Fast Track 高リスク骨髄異形成症候群（HR-MDS）

フェーズ 3 試験 "SELECT-MDS-1"

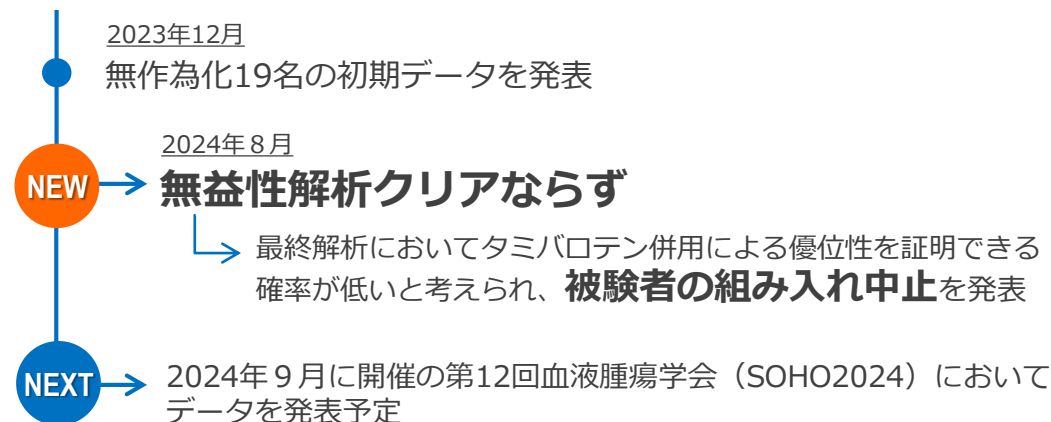
未治療HR-MDSを対象としたアザシチジンとの併用



Fast Track Unfit²⁾急性骨髄性白血病（unfit-AML）

フェーズ 2 試験 "SELECT-AML-1"

未治療unfit-AMLを対象としたベネトクラクス・アザシチジンとの併用



出所：Syros Pharmaceuticals, Inc.; Corporate Presentation, Press-releases

1) 無益性解析：事前に規定した仮説と評価基準に基づき試験結果を統計的に予測し試験継続の可否を判断する；2) unfit：高齢者などで標準化学療法に適さない患者さんの状態；3) CR/CRI：不完全血球回復を伴う完全寛解（CRI）または完全寛解（CR）



RaQualia
innovators for life

主要プログラムの2024年中の想定イベント

決算説明会

2024年12月期 第2四半期

| プログラム | | 前臨床 | フェーズ1 | フェーズ2 | フェーズ3 | 承認審査 | 2024年中の想定イベント | 導出先 |
|-------------------------|-------------------|--------------|-------|-------|-------|----------------------------|----------------------|-----------------------|
| ELURA® ネコの体重減少 | | 欧州・日本承認 | | | | | 発売 | エランコ社 |
| テゴプラザン 胃酸分泌抑制剤 | | | | P3実施中 | | | P3終了 | HKイノエン社 Braintree社 |
| | | | P1終了 | | | | 導出契約 | ※導出活動中 |
| タミバロテン 抗悪性腫瘍薬 | MDS ファストトラック指定 | | | P3実施中 | | | P3試験結果公表 (mid-4Q) | Syros社 |
| | AML ファストトラック指定 | | P2実施中 | | | P2試験結果公表 (9月 @SOHO2024) | | |
| P2X7受容体拮抗薬 疼痛 | | | | P2終了 | | | P2試験結果公表 | 旭化成ファーマ社 リリー社 |
| CB2作動薬 CIPN/IBSに伴う疼痛 | | | P1実施中 | | | | 次段階の臨床試験 | AskAt社 OCT社 |
| TRPM8遮断薬 慢性疼痛 | | | P1開始 | | | | P1試験結果 | Xgene社 |
| グレリン受容体作動薬 便秘、悪液質 | | 前臨床試験 実施中 | | | | | 前臨床試験完了 | ※自社開発 |

※お問い合わせ件数などに基づき、投資家の皆様の注目度が高いと当社が判断したプログラムに限定してお示しています。
想定される進捗イベントの内容や時期は、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

5

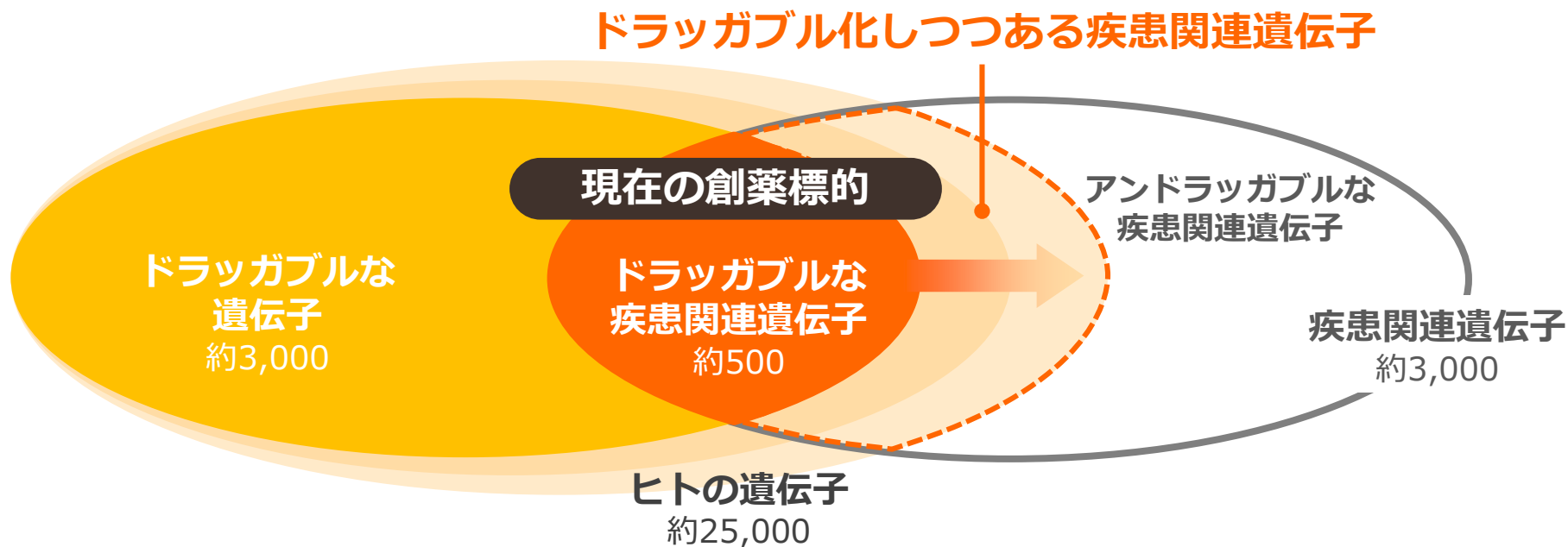
成長戦略

企業価値・株主価値の向上に向けて



アンドラッグガブルを **ドラッグガブル** へ

新規モダリティやインフォマティクス・AIの創薬応用等の新技术が領域を拡大



ドラッグガブルとは、化合物・抗体等の物質により受容体等の標的の分子の機能を調節できる可能性が高いことを意味し、ドラッグガブルかそうでないかによって新薬候補を生み出せるかどうかが大きく左右されます。



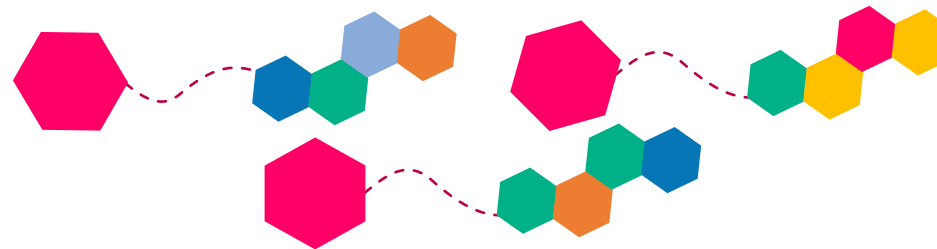
Rapid Protein Proteolysis Inducer Discovery System

E3リガーゼ結合フラグメント

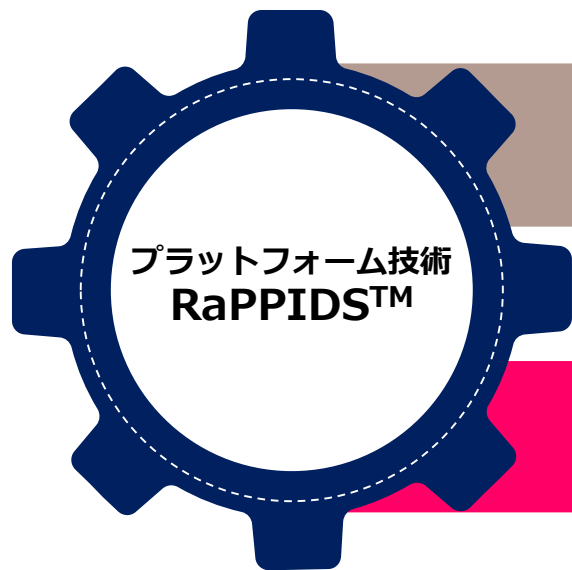
高生産性 合成システム



自動合成システム



- ◆600以上ものE3リガーゼの中から、最適な組合せを迅速に同定
- ◆独自のE3リガーゼバインダーも同定可能



プラットフォーム技術
RaPPID™

共同開発パイプライン

製薬企業との共同研究パイプライン



自社創薬パイプライン

ファーストインクラスの新薬プログラム



プラットフォーム技術を用いた
標的タンパク質分解誘導剤の探索

2024年5月

初期目標達成で一時金受領（2億円）

アンドラッグダブルターゲットを標的とした自社創薬

- ファーストインクラスの新薬候補品の創出
- プラットフォーム技術の付加価値向上



各パートナーとのオープンイノベーション活動が進行中



SOCIUM

AIの活用で当社化合物の難病・希少疾患への新たな適応を探索

ソシウム株式会社：独自の難病・希少疾患データベースとAI創薬プラットフォーム



当社化合物（イオンチャネル標的）の眼疾患への適応を探索

株式会社デ・ウエスタン・セラピテクス研究所：眼科領域の創薬ノウハウ



イオンチャネルの3次元立体構造に基づく低分子創薬

leadXpro AG：クライオ電子顕微鏡などを用いた膜タンパクの構造解析技術



STAND
THERAPEUTICS

新規モダリティの細胞内抗体による革新的創薬

STAND Therapeutics株式会社：独自技術（STAND技術）で細胞内から標的分子にアプローチ



mRNA標的の低分子化合物から新たな抗がん剤を創出

株式会社Veritas In Silico：mRNA上で標的となる部分構造を見出すインフォマティクス技術など



創薬標的の拡張に向けた取り組み

mRNAを標的とした 低分子医薬品の創出を目指す



タンパク質の設計図であるmRNAを創薬標的とすることで、従来のタンパク質を標的とした創薬では狙うことが難しい **Undruggable** な創薬標的を **Druggable** にする



Veritas In Silico

代表取締役社長：中村慎吾

2016年11月創業（2024年2月東証グロース市場へ上場）

<https://www.veritasinsilico.com>

共同研究の概要

疾患領域：がん

創薬標的：複数（詳細非開示）

共同研究の変遷

2022年12月 共同研究開始

2023年12月 マイルストーン達成



細胞実験において目標とするプロファイルを示す
複数の低分子化合物を取得（2024年第2四半期）



両社の強みを活かした共同創薬研究が順調に進展



RaQualia
innovators for life

低分子創薬技術

- 標的分子の選定
- スクリーニング系構築
- 化合物ライブラリ
- ハイスループットスクリーニング
- 細胞実験
- メディシナルケミストリー
- 薬理・薬物動態・安全性評価
- 化合物プロファイリング



非臨床試験

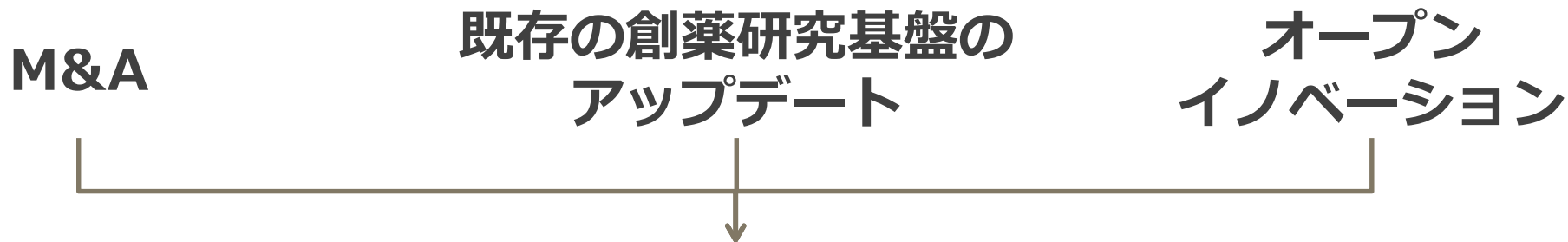


Veritas In Silico

mRNA標的的低分子創薬プラットフォーム

- 標的遺伝子の構造計算
- スクリーニング系構築
- スクリーニング技術提供
- スクリーニング データ解析
- 結合強度の測定
- 結合様式の解析
- インシリコ副作用解析
- 三次元構造解析
- CADD※

※コンピュータ支援医薬品設計 (Computer Aided Drug Design)



創薬バリューチェーンの強化

疾患領域

神経疾患・遺伝性疾患
希少疾患・がん

経営資源

優秀な人材
イノベーションエンジン

モダリティ

低分子モダリティの拡張
新規モダリティの導入

アンドラッグガブル を **ドラッグガブル** へ

6

資金の状況と配分



(2024年6月30日現在)

資金の状況

2024年~2026年の
事業収益見通し

144億円

手元資金
(2024年第2四半期末)

40億円

借入余力
(コミットメントライン)

7億円

エクイティ調達
(新株予約権：計画)

20億円

資金の配分

企業価値最大化に向けた投資

探索研究投資¹⁾
(既存領域の拡充)

58億円 (3カ年)

前臨床・臨床開発投資¹⁾
(プロジェクトの価値向上)

17億円 (3カ年)

設備投資

(既存設備の拡充・DX投資等)

戦略投資

(創薬技術・パイプラインの獲得等)

株主還元

株主配当金

財務基盤強化に
応じて実施予定

自己株式の取得
機動的に検討

1) 人件費を含みます。



株式時価総額向上のロードマップ

成長戦略により当社グループを大きく成長させ、**株主価値の向上を実現する**

(2024年6月末日時点の時価総額：128億5,313万円)

時価総額 **300**億円
(株価¹⁾ 1,386 円)

個人投資家

テゴプラザン：日本導出
グレリン：自社開発の進展
創薬研究基盤の強化

成長投資により
成長可能性を追求

- ✓ 新たな投資家の獲得
- ✓ 明確な成長ストーリー

時価総額 **500**億円
(株価¹⁾ 2,310 円)

国内機関投資家
中小型株ファンド

継続的な導出契約締結
ファイメクスが当社収益に寄与
開発パイプラインの拡充

ベンチマーク指標MSCI²⁾への採用
を目指す

- ✓ 機関投資家目線の情報発信
- ✓ IR体制の強化

時価総額 **1,000**億円
(株価¹⁾ 4,621 円)

海外機関投資家
大型株ファンド

収益性のさらなる拡大
・ロイヤルティの最大化
・契約の大型化

資本市場へのフルアクセスでさら
なる時価総額向上へ

- ✓ 長期安定株主の確保
- ✓ 海外機関投資家の獲得

1) 2024年6月末日時点における発行株式数（21,638,281株）に基づき算出

2) MSCI：MSCI（モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル社）が公表する指数

イノベーションの力で、いのちに陽をもたらす



RaQualia
innovators for life

ラクオリア創薬株式会社